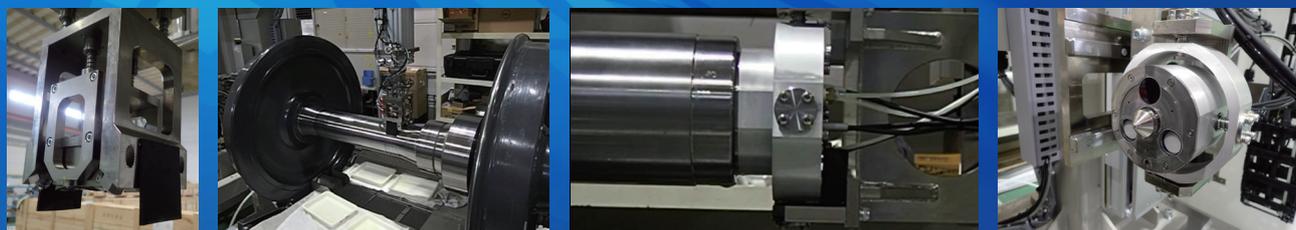


フェーズドアレイ式 車軸超音波探傷装置

機構部内に搬入される車軸の端面および軸上より重要部位の超音波検査を行い、結果描画ならびに自動判定を行います。

軸端よりシングルプローブにて減衰度測定・垂直探傷とジャーナル部および車輪座の検査を行います。

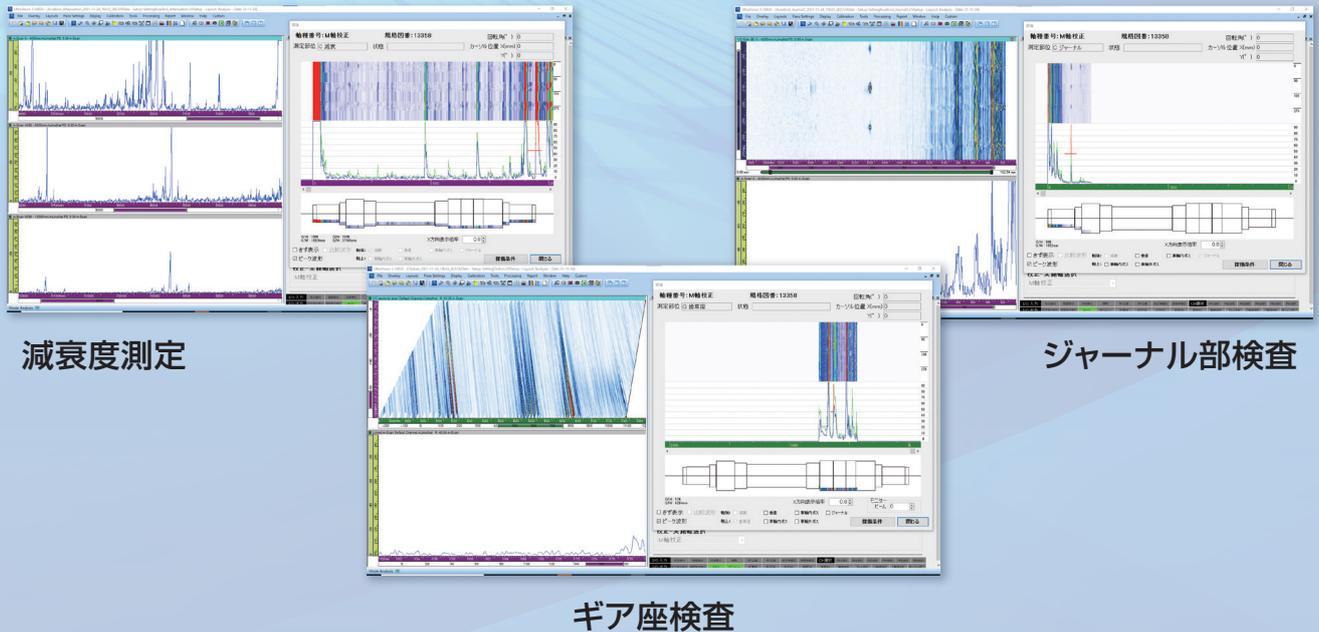
軸上検査ではフェーズドアレイ技術の採用により、フェーズドアレイプローブ1式で車輪座、ギア座の検査を車軸上面より行えるシンプルな構造の設備となります。



システム特長

- ① 各部検査の一連の作業が自動化されます。
- ② 車軸No.の入力で過去の検査データ履歴の確認可能です。
検査時に不良が発生した場合には前回の履歴を読み出し、比較確認を行うことが可能です。
- ③ フェーズドアレイ技術を使用することにより、超音波ビームの集束による精密な検査や電子走査による広範囲な検査を行うことができます。
- ④ 検査結果に基づいた検査帳票作成も容易です。

探触子配置と結果画像例



システム搭載探傷器



フェーズドアレイ探傷器
QUARTZ

